

本多紀元と
未来創造支援団

みろそ誌

VOL. 03

01 | 議員になって1年が経ちました！
引き続き、頑張ります！

2024年の4月の選挙から5月1日に議員になり、1年が経ちました。初めての体験だけで怒涛の日々を送りました。わからないことも多いのですが、その都度学び、即戦力になれるよう努めてきました。4年任期を最大限活用するために、2年目も全力で取り組んでいきます！

02 | 本多紀元の政治活動の記録を
お届けする「みろそ誌」

「議員は何をしているか分からない」という声をよく耳にします。私も実際に議員になるまでわからないことも多くありました。普段はSNS等で活動を発信させていただいておりますが、それだけだと情報発信が不十分で、未来創造支援団の皆様や地域の方々に、私の政治活動の記録をお届けしたいと思い、作成しております。議会があった月の翌月末ぐらいに、年4回発行を目標として定期的に発信させていただく予定なのですが、なかなかうまくいっていません！真面目な情報誌だと誰にも読んでいただけないと思うので、少しでもユーモアも交えながら発信させていただきます。タイトルの「みろそ誌」は、「みらいそうぞうしえんだん」から文字を抜き取りました。なお、本誌の印刷から発信まですべて自腹です。

PROFILE

本多紀元^{きげん} (35)

1989年(平成元年)9月19日生まれ

経歴

2008年 篠山産業高校(機械科) 卒
2011年 大阪工業大学(情報科学部) 卒
2015年 株式会社いなかの窓 設立
2024年 丹波篠山市議会議員

所属

丹波篠山青年会議所(JC)
丹波篠山市商工会青年部
MENZA会員

地元の丹波篠山市に2015年にUターンで戻り、地域の魅力をIT(情報技術)の力で発信するために「株式会社いなかの窓」を起業。その後、様々な地域活動を行いながら丹波篠山市の発展に貢献する。

得意分野

- IT関連サービスの利用と開発
- ホームページ制作をはじめ、IT関連サービスを開発。ITの知識を活用し、AIの活用やDX推進を行っています。高齢者向けのスマホ講座も開催中。

教育活動

地元の小中高校等で講義を行ったり、PR活動を行っています。過去にはe-sportsを通じた交流や、アイデアソンなども実施。子どもたちと一番年齢の近い最年少議員として、若者の声を拾い上げ、市政に届けます。

03 | 視察研修まとめ！
2024年11月～2025年4月

所属する委員会、会派でたくさんの視察研修に行ってきましたのでまとめて紹介します！

■総務文教常任委員会

【岡山県奈義町】令和元年に合計特殊出生率2.95を記録した町。人口の8割が町役場から半径2kmに住むというコンパクトシティで、子育て支援や仕事支援などの取り組みを学びました。【鳥取県倉吉市】城下町の町並みが重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。平成28年に鳥取県中部地震が発生し、建物が倒壊するなどの被害が出ました。そこからの復興の様子や防災について学び、歴史文化を守っていく大切さについて知ることができました。

■議会広報特別委員会

【岐阜県飛騨市】【石川県能美市】議会が市民に情報を届ける「議会だより」と、市民の声を市政に届ける「意見交換会」の取り組みについて、先進事例として両市から話を伺いました。

■青藍会(会派)

【国会議員会館/東京】国会議員の方々と意見交換を行ったほか、農水省や内閣府から国の取り組みと今後の方針について教えていただきました。

【千葉県】千葉ロッテマリーンズBtoB本部にて、高坂社長から丹波篠山黒豆ナイターの実施効果について伺い、意見交換を行いました。

【淡路島洲本市】丹波篠山市でも本年度から実施する「こども家庭センター」の取り組みの先進事例として洲本市役所を訪れ、事例や課題などについて意見交換を行いました。また、小学校跡地利用の活用事例として、「さの小テラス」と「SAKIA」を訪れ、調査しました。

【鳥取県日南町】地域運営と農業振興を連携させた持続可能なまちづくりの先進事例として、日南町役場を訪れ、意見交換を行いました。

【鳥取県倉吉市】若手のプロのガイドさんに、倉吉市の案内をしてもらいました。

【道の駅調査/鳥取県・島根県】鳥取県と島根県にある道の駅を巡り、機能性や販売品目などの調査を行いました。

04 | 丹波篠山わかもの交流会を開催しました
2024年11月8日

丹波篠山青年会議所で、丹波篠山に住む若者同士の交流を生み出すための交流会を開催しました。若者からは「普段、同じような年の人と交流する機会が少ない」という声がたくさんあがっていますので、こういう機会は誰かがあえて作らないといけないと思っています。2025年からは毎月第2金曜日に定期開催していますので、興味のある若者はぜひ、参加してみてください。

05 | 篠山産業高等学校の学習成果発表会
2025年1月30日

私の出身高校でもある篠山産業高校の学習成果発表会を見に行かせていただきました。プレゼンのスキルや学習内容が素晴らしく、今の若者のポテンシャルをまじまじと見せつけられました。地域と連携しながら、実践型で取り組む学習は工業高校だからこそできる取り組みだと思います。発表は3年生のみでしたが、これを見た1、2年生は、これからの高校生活に対してしっかりとした目的意識を持って活動できるのではないかと思います。

06 | 丹波篠山国際博へ
2025年4月6日

丹波篠山国際博が4月から開催されています。一年を通して丹波篠山の魅力をお届けする事業となっていますので、これからどんな催しが開催されるのか、楽しみです。[日本の美しい農村、未来へ]というサブタイトルにもあるように、丹波篠山の歴史や文化、人の生活を観光客だけではなく、市民や関係人口にも改めて知ってもらい、丹波篠山を守り未来に繋いでいくような取り組みになることを期待しています。



本多の議員活動報告会を開催します！

議員活動がスタートし、1年が経ちましたので、本多がどんなことをしてきたのかとか、市政のこととか、これから何をしていくのかというなお話をさせていただく議員活動報告会を開催します。



丹波篠山のDXはどうなってる？

議員ってどんな仕事してるの？

本多ってどんなやつ？

市政のアレはどうなるの？

みなさんの疑問に
できる限り答えます！

2025年5月30日(金)
19:00～20:30(受付 18:30～)

篠山城下まちづくり協議会 多目的スペース
〒669-2332 丹波篠山市北新町48-29

お申し込みはQRコードから▶



議員活動報告会のQ&A

Q 政治とか興味ないけど行ってもいいの？

A ぜんぜんOKです。というかむしろ、ちょっとでも興味を持ってもらえるような内容にするので、興味のない人にこそ来てもらいたいと思っています。ハードルは高くないと思うので気軽にお越しください。

Q どんなことをするの？

A 1年間の議員活動の報告をするのと、1年間の議員活動を通じて感じたことをお話します。また、みなさんから質問があったらお答えします。そのあと、意見交換を実施して、みなさんの丹波篠山に対して感じることをお聞きできればと思っています。

本多紀元の一般質問

？ 一般質問とは、議会のときに議員が市に対して行える、比較的自由的な発言の場です。比較的自由的なので、「質問」といっても、議員が実現したい政策などについての提案を同時に行うことができます。行うことができる、というか、一般質問の場ぐらいしか言える場がないので、議員にとって「最もはなやかで意義のある場」とされています。ここでは、今回私が12月と3月の会議で行った一般質問の内容をお伝えします。

12月「ローカルインフルエンサーの発掘について」
「さらに魅力のあるYouTubeチャンネルを」

議会の様子が
チェックできます！



01 | コストを抑えながら丹波篠山を発信する

SNSでの情報発信が主流になりつつある中、「インフルエンサー」を活用した広報戦略が登場しました。「インフルエンサー」とは、SNSのフォロワーが多くて影響力の高い人のことです。ここにお金を払って、広報を依頼することでたくさんの人に情報発信ができます。しかし、毎回依頼をしているとコストがかかってしまうので、丹波篠山市内で情報発信をしている「ローカルインフルエンサー」を見つけて、そういった方に情報発信の依頼をしていくことが、これからの広報戦略では重要ではないかと考え、一般質問をしました。また、現在丹波篠山市では外部委託以外にも市職員がSNSを運用している状況もあります。ローカルインフルエンサーに情報発信を依頼すれば、市職員の労力も減り、よりプロフェッショナルな情報発信が低コストで実現できる可能性があります。

02 | 市のYouTubeチャンネルを盛り上げる

市の公式YouTubeチャンネルとなっている「丹波篠山市視聴覚ライブラリー」は、登録者数が3000人を超えていて、県下でも上位の登録者数を誇ります。このチャンネルでもっと動画を発信していくことで、丹波篠山市の魅力を多くの人に伝えられる可能性があります。現在、このチャンネルの運営は視聴覚ライブラリー職員2名とボランティアの方で行われていますが、もっとたくさんの人に関わってもらいながら動画本数を上げていくことが重要ではないかと考え、一般質問をしました。同時に、広報も行いながらチャンネル登録者数を増やしていくことも重要です。

3月「キャッシュレス決済の推進と支援について」

議会の様子が
チェックできます！



03 | 丹波篠山国際博と同時並行で推進する

インバウンド対策として欠かせないキャッシュレス決済。全国的にも需要がかなり高まってきています。しかし、丹波篠山市においてはまだ普及しきっていない課題があります。現在実施中の丹波篠山国際博によって、今年はかなりの観光客の来訪が期待できます。これを機会に、市内の店舗にキャッシュレス決済の導入の推進と支援を行うべきではないかと考え、一般質問をしました。導入には端末の購入や初期費用などがかかる場合があるため、参入のハードルを下げるために市からキャッシュレス決済の導入に関する補助金を出してもらえないかと打診をしましたが、市の回答としてはニーズを調査し、適切な支援を行っていくということでした。今年がチャンスだと思うので、ぜひ、推進(無理やりにもでも推し進めていくぐらいの勢いで)していった欲しいなと思います。

誰でもOK! **団員募集中**

本多紀元と未来創造支援団は、本多紀元とともに
丹波篠山市の未来を創造してくれる仲間を募集しています。

登録フォーム



LINE公式アカウント



制作: 本多紀元と未来創造支援団

〒669-2344 兵庫県丹波篠山市西新町179
リトル丹波ビル西棟103号

☎ 079-558-7454 ✉ info@hondakigen.com

📍 https://hondakigen.com/